

徳 島 県

埋蔵文化財センター年報

Vol. 20 2008年度

2009

財団法人 徳島県埋蔵文化財センター



川西遺跡の護岸遺構



川西遺跡 将棋駒「金持」出土状況



川西遺跡 仏具独鉗件鋳型出土状況

はじめに

本書は、平成20年度に財団法人徳島県埋蔵文化財センターが実施した事業の概要をまとめたものです。

当年度も、徳島県から委託を受け、発掘調査・出土資料整理・普及事業等を実施し、大きな成果をあげています。

発掘調査については、4つの調査班体制で、7遺跡の発掘調査と3遺跡の試掘調査を実施しました。そのうち、徳島市の川西遺跡では、園瀬川の旧河道内から6万点を超える様々な遺物が出土しました。中でもとくに注目されるのは鎌倉時代の木製品で、柳・扇など装いにかかわるもの、将棋駒など遊びにかかわるもの、斎串（いぐし）・人形など祭祀にかかわるもの、柱材・杭などの建築部材など様々な遺物が出土し、当時の生活や信仰を考えるうえで貴重な資料となりました。

また、阿南市の宮ノ本遺跡では、鎌倉時代から室町時代の区画溝に伴う屋敷地の一部とみられる遺構が確認され、これらに伴う大量の遺物が出土しました。この地域は、文献史料などによれば、古代から中世にかけての「竹原庄」と呼ばれる荘園があったとされることから、今回の調査成果は、記録で伝えられる荘園との関係を想定することのできる、興味深いものとなっています。

出土資料整理事業では、徳島市の観音寺遺跡など7遺跡の整理業務を実施し、報告書の刊行に向けての作業と分析を進めました。

普及事業は、徳島県教育委員会が実施する「いにしえ夢街道推進事業」の一環として、県内の史跡整備や埋蔵文化財についての啓発行事を総合的に実施するとともに、速報展「発掘とくしま」においても、これまでの経験を活かしながら、新たな視点で体験活動や情報発信に努めました。

県立埋蔵文化財総合センターの指定管理者としても、自主事業として「毎日できる古代体験」を継続実施するとともに、季節ごとに年4回の自主企画展を実施し、文化財情報の発信に努めました。

また、新たに植樹イベント「古代の森を植えよう」を企画し、県民の文化的要請に応える事業を行ってまいりました。

本書を通じて、当センターの活動を知っていただくとともに、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
理事長 福家清司

目 次

I	財団法人徳島県埋蔵文化財センターの概要	4
II	平成20年度事業概要	6
III	調査事業報告	10
	県事業関連発掘調査	
	南蔵本遺跡	13
	国事業等関連発掘調査	
	大松遺跡	13
	下中筋遺跡 延命遺跡	14
	観音寺遺跡 川西遺跡	15
	宮ノ本遺跡	16
IV	整理事業報告	17
V	埋蔵文化財センターの活動	18
1	阿波歴史体感ネットワーク「いにしえ夢街道」推進事業	18
2	埋蔵文化財総合活用事業	20
3	収蔵庫資料整理等業務	23
4	徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務	23
5	発掘現場における普及啓発活動	26
6	職員の対外活動	27
7	ホームページ管理	27
8	本年度受贈図書数	27
9	本年度刊行物	27

例 言

- 1 本書は財団法人徳島県埋蔵文化財センターの平成20年度事業をまとめた年報である。
- 2 III 調査事業報告に関する地形図は国土地理院発行1/50,000地形図を転載したものであり、各図に図幅名を記した。
- 3 III 調査事業報告の概要は各担当が執筆し、その責を文末に記した。

平成 20 年度 財団法人 徳島県埋蔵文化財センターの組織

役員

理事長	福家 清司	県教育委員会教育長
副理事長	岡田 一郎	海陽町立博物館長
専務理事	阿部 修三	
常務理事	多田 升二	県教育委員会局付
理事	和田 萃	京都教育大学名誉教授
	石田 啓祐	徳島大学教授
	佐々木清克	徳島文理大学准教授
	吉田 一紀	専門学校穴吹カレッジ校長
	立石 恵嗣	前県立文書館長
	竹原 紀幸	県教育委員会文化財課長
監事	原 孝仁	公認会計士
	吉田 晋一	県教育委員会生涯学習政策課長

職員

所長(専務理事兼務)	阿部 修三
事務局長(常務理事兼務)	多田 升二
総務課	
課長兼庶務係長	新居 謙輔
事務主任	野田登記子
主事	三ヶ田 浩
経理嘱託員	清水 恵美
臨時補助員	黒田 聖子 谷本 和美
事業第一課	
事業第一課長	湯浅 利彦
調査係長	藤川 智之
主任研究員	原 芳伸 栗林 誠治 近藤 玲 田川 憲 大北 和美
研究員	坂賀 正彦 入江 正幸 森 直樹
事業第二課	
次長兼課長	島巡 賢二
研究主査	久保聡美朗
主査兼普及係長	三木 弘幸
整理係長	氏家 敏之
主任研究員	大橋 育順 植地 岳彦 島田 豊彰
臨時補助員	宮本 まゆ



I 財団法人徳島県埋蔵文化財センターの概要

1 設立の目的

徳島県内における埋蔵文化財（出土した文化財を含む。）の調査、研究を行うとともに、文化財の保護意識の啓発普及を図り、地域文化の振興に寄与することを目的とする。

2 設立年月日

平成元年4月1日（徳島県教育委員会指令教文第71号で設立許可）

3 事業内容

- (1) 埋蔵文化財の調査、研究
- (2) 出土した文化財の整理、保存
- (3) 埋蔵文化財の活用
- (4) 保護意識の啓発普及
- (5) 埋蔵文化財調査技術の指導等
- (6) 埋蔵文化財の資料収集、整理保存、報告書の刊行
- (7) 徳島県立埋蔵文化財総合センターの管理運営業務
- (8) その他

4 資産及び会計

- | | |
|----------|--------------------------------|
| (1) 資産構成 | 財団設立当初の財産、寄付金品、事業収入、資産収入、その他収入 |
| (2) 資産種別 | 基本財産、運用財産 |
| (3) 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| (4) 基本財産 | 10,000,000円（定期預金） |
| (5) 決算額 | 467,417,700円（平成20年度事業収入） |

5 役員（平成20年4月1日現在）

- | | |
|------------|---|
| (1) 理事 10名 | （定数は13名以内、うち理事長1名、副理事長1名、専務理事1名、常務理事1名） |
| (2) 監事 2名 | |
| (3) 任期 2年 | （平成19年4月1日から平成21年3月31日まで） |
| (4) 理事会 | |
| 機能 | 法人の業務に関する重要な事項を議決し、執行する。 |
| 開催 | 通常理事会（年2回開催）、臨時理事会 |

6 施設

徳島県立埋蔵文化財総合センター

- | | |
|-------|--|
| ①所在地 | 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番2 |
| ②敷地面積 | 16,093㎡ |
| ③建物 | 鉄筋コンクリート造2階建（一部鉄骨造）建築面積2,554.05㎡、事務室、
研究員室、展示室、図書資料室、情報処理室、分析室、収蔵庫、機材保管室、
整理復元室、写真撮影室、木器、鉄器処理室など |
| ④総事業費 | 2,164,000,000円 |

7 事務局職員（平成20年10月1日現在） 合計 54名

(1) 常勤職員 26名

内訳 派遣教職員 10名（うち社会教育主事3名）

財団職員 16名（所長1名，経理嘱託員1名，臨時補助員3名）

(2) 非常勤職員 28名

内訳 調査補助員 8名

作業員 20名

Ⅱ 平成 20 年度事業概要

1 理事会の開催状況について

(1) 第 70 回臨時理事会

開催日 平成 20 年 4 月 1 日（火）

議案 財団役員の選任について

(2) 第 71 回通常理事会

開催日 平成 20 年 6 月 5 日（木）

議案 平成 19 年度事業報告について

平成 19 年度収支決算について

(3) 第 72 回通常理事会

開催日 平成 21 年 3 月 23 日（月）

議案 平成 20 年度事業変更計画について

平成 20 年度収支予算の補正について

平成 21 年度事業計画について

平成 21 年度収支予算について

寄附行為の一部改正について

理事の選任について

監事の選任について

(4) 第 73 回臨時理事会

開催日 平成 21 年 3 月 30 日（月）

議案 寄附行為の一部改正について

理事の選任について

監事の選任について

2 事業の実施状況について

(1) 埋蔵文化財発掘調査業務の実施

徳島県から委託を受け、次の 10 遺跡について発掘（試掘）調査業務を行った。

① 徳島南環状道路関連埋蔵文化財調査

ア 徳島市上八万町 下中筋遺跡 発掘調査面積 2,040㎡(延べ 5,670㎡)

イ 徳島市名東町 僧津山遺跡 試掘調査面積 0㎡(対象 3,400㎡)

ウ 徳島市国府町 延命遺跡 発掘調査面積 985㎡(延べ 3,450㎡)

エ 徳島市国府町 観音寺遺跡 発掘調査面積 230㎡

オ 徳島市上八万町 川西遺跡 発掘調査面積 2,970㎡

② 桑野川浸水対策特別緊急事業関連埋蔵文化財調査

阿南市長生町 宮ノ本遺跡 発掘調査面積 2,400㎡

③ 四国横断自動車道（徳島～鳴門）関連埋蔵文化財調査

徳島市川内町 大松遺跡 発掘調査面積 3,680㎡

④ 県立中央病院改築事業関連埋蔵文化財調査

徳島市南蔵本町	南蔵本遺跡	発掘調査面積	530㎡(延べ2,120㎡)
---------	-------	--------	----------------

⑤ 四国横断自動車道(徳島～鳴門)関連埋蔵文化財試掘調査

ア 鳴門市大津町	大代遺跡(Ⅱ)	試掘調査面積	311㎡(対象8,700㎡)
イ 徳島市川内町	大松遺跡	試掘調査面積	534㎡(対象12,000㎡)
合計		発掘調査面積	12,835㎡(延べ20,520㎡)
		試掘調査面積	845㎡(対象24,100㎡)

(2) 出土埋蔵文化財整理業務の実施

徳島県から委託を受け、次のとおり出土埋蔵文化財の整理業務を行った。

① 徳島南環状道路関連埋蔵文化財出土品整理

徳島市国府町	観音寺遺跡	コンテナ	70箱
--------	-------	------	-----

② 桑野川床上浸水対策特別緊急事業に伴う埋蔵文化財出土品整理

阿南市長生町・富岡町	宮ノ本遺跡・大原遺跡・庄境遺跡	コンテナ	420箱
------------	-----------------	------	------

③ 緊急地方道路整備事業(主要地方道鳴門池田線)関連埋蔵文化財整理業務

美馬市脇町	拝原東遺跡	コンテナ	70箱
-------	-------	------	-----

④ 徳島東部都市計画道路3.4.22号庄名東線関連埋蔵文化財整理業務

徳島市名東町・南庄町	名東遺跡・南庄遺跡	コンテナ	140箱
整理コンテナ総数		合計	700箱

(3) 発掘調査報告書の作成

次の6遺跡からの発掘調査結果を報告書として作成した。

① 加茂第一地区堤防関連埋蔵文化財出土品整理

三好郡東みよし町	末石遺跡・中庄東遺跡	発掘調査報告書	500部
----------	------------	---------	------

② 道路改築事業(徳島環状線国府工区)関連埋蔵文化財整理業務

徳島市国府町	観音寺遺跡(V)	発掘調査報告書	500部
--------	----------	---------	------

③ 桑野川床上浸水対策特別緊急事業に伴う埋蔵文化財出土品整理

阿南市	宮ノ本遺跡(Ⅰ)・大原遺跡・庄境遺跡	発掘調査報告書	500部
-----	--------------------	---------	------

(4) 普及・啓発事業

① 阿波歴史体感ネットワーク「いにしえ夢街道」推進事業

ア 夢街道交流促進事業

イ 郷土文化教育教材整備事業

ウ アワコウコ楽連続公開講座

エ アワコウコ楽マイスター

② 埋蔵文化財総合活用事業

ア 埋蔵文化財連報展「発掘とくしま」

イ 考古資料の活用 64件

ウ 各種研修の受託 2件

エ 教材等の貸出 移動教材セット「体感!阿波の古代人」 8回

オ 出張授業・体験等の実施 授業, 火おこし, 勾玉づくり 15回

③収蔵庫資料整理等業務

埋蔵文化財保護の拠点である県立埋蔵文化財総合センターにおいて、県内の埋蔵文化財の保存、活用がなお一層図られることを目的とし、収蔵庫内の資料整理、検索システムの構築、遺物保存処理等の業務を行った。

④徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務

ア 対象施設の利用状況	年間来所者数	7,279名
イ 自主事業の実施状況		
埋蔵文化財企画展の開催		5回
毎日古代体験 参加者数		1,279名

⑤発掘現場における普及啓発活動

現地説明会 平成20年度に発掘中の遺跡などの調査成果を広く県民に紹介した。

⑥職員の対外活動

講師・展示会解説など	22回
------------	-----

⑦徳島県埋蔵文化財センターホームページへのアクセス

アクセス回数	35,264回
--------	---------

⑧図書受贈

受贈図書数	1,572冊
-------	--------

⑨報告書などの刊行

発掘調査報告書	3冊
---------	----

3 平成20年度収支決算

財団法人徳島県埋蔵文化財センターの、平成20年度の収支決算等は次のとおりである。

(1) 収入の部 (単位：円)

科 目	平成19年度	平成20年度	比較増△減額	備 考
1 基本財産運用収入	120,000	120,000	0	
2 事業収入	879,407,900	467,417,000	△411,990,900	
3 特定資産運用収入	82,000	138,661	56,661	
4 雑収入	0	54,640	54,640	
5 繰越金	2,375,696	2,569,696	194,000	
合 計	881,985,596	470,299,997	△411,685,599	

(2) 支出の部 (単位：円)

科 目	平成19年度	平成20年度	比較増△減額	備 考
1 事業費	860,742,185	447,057,640	△413,684,545	
2 管理費	15,205,000	15,414,000	209,000	

3 特定預金支出	3,468,715	5,064,661	1,595,946
合 計	879,415,900	467,536,301	△ 411,879,599

(3) 平成 20 年度収支差額

収入額合計	470,299,997 円
支出額合計	467,536,301 円
次期繰越額	2,763,696 円

(4) 事業量の推移

年度	発掘面積 (㎡)	整理コンテナ数 (箱)	総事業費 (円)
平成 元	28,480	2,168	156,518,712
2	192,320	—	901,759,018
3	79,169	1,994	373,471,037
4	62,871	1,237	288,440,306
5	17,414	708	411,395,390
6	22,206	572	466,667,478
7	98,707	819	1,806,576,390
8	246,852	1,016	3,073,287,360
9	102,161	1,145	3,471,304,650
10	72,204	2,655	1,746,591,400
11	53,253	2,783	1,879,475,750
12	92,473	2,403	2,231,271,799
13	92,745	2,800	1,907,957,562
14	92,714	2,800	1,772,501,177
15	73,738	2,817	1,517,108,520
16	27,328	2,803	963,345,800
17	24,596	2,800	942,687,000
18	28,150	2,800	855,382,500
19	28,711	2,940	879,415,900
20	21,365	700	467,417,000

Ⅲ 調査事業報告

平成20年度は、徳島県からの委託契約に基づき、国・県等の公共事業の事前調査として発掘調査7件、試掘調査3件、合計10件の調査を実施した。調査体制は前年度と同様の4班での対応となった。地域別にみると、徳島市8箇所、鳴門市1箇所、阿南市1箇所と県東部に集中した。以下、現地説明会を実施した遺跡を中心に、各遺跡の主要な成果について述べてい。

大松遺跡では、東西2地点に調査区を設定し発掘調査を行った。東調査区では、15世紀前半の屋敷地の区画溝が見つかった。溝の中からは播磨産の土師質土器が相当量検出された他、大量の貝類が出土した。西調査区では、平安時代終わりから江戸時代までの遺構・遺物が発見された。遺構では、鎌倉時代から室町時代の柱穴が多く、掘立柱建物の柱穴となるものも含まれていると思われる。

下中筋遺跡では、これまでの調査で確認された集落遺跡の東西縁辺部で調査を行った。西調査区では、弥生時代中期末の方形周溝墓を確認した。この遺構は、徳島では数少ない墳丘盛土と埋葬主体部が確認された例であり、重要である。また、東調査区では、弥生時代遺構面の下層から、縄文時代晩期の遺物包含層が確認された。

延命遺跡からは、水田跡を中心とする遺構が検出された。調査区は鮎喰川による自然堤防に最も近い地点にあり、これまで確認された古代集落の縁辺部よりやや遅れて、11世紀代に水田開発が開始されたことが明らかになった。

観音寺遺跡からは、自然河道1条が検出された。この河道は、これまでの調査で確認された河道とは異なり、南西から北東方向に流れており、河道内からは8～9世紀の土器とともに、紡織具・祭祀具等の木製品が出土している。

川西遺跡からは、園瀬川の旧河道が検出された。河道内からは様々な種類の遺物が出土しており、その総数は約6万点を数える。とくに注目されるのは、鎌倉時代の木製品であり、当該時期の木製品としては四国最多の出土量となっている。これらの木製品の中には木簡も数十点含まれており、カタカナ表記や建築用語らしい文字もみられる。他に、櫛・下駄・扇などの装身具、将棋の駒などの遊具、木彫蓮花などの法具等、極めて多様な遺物が出土した。

宮ノ本遺跡では、鎌倉時代～室町時代の区画溝を伴う屋敷地の一部とみられる遺構が確認され、これらに伴う多様な遺物が出土した。これらの遺構・遺物は、平成16年度以降、継続的に実施されたこれまでの調査成果と合わせて、文献史料等で伝えられる竹原庄との関係を想定しうる資料となった。(石井)

県単独事業等関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

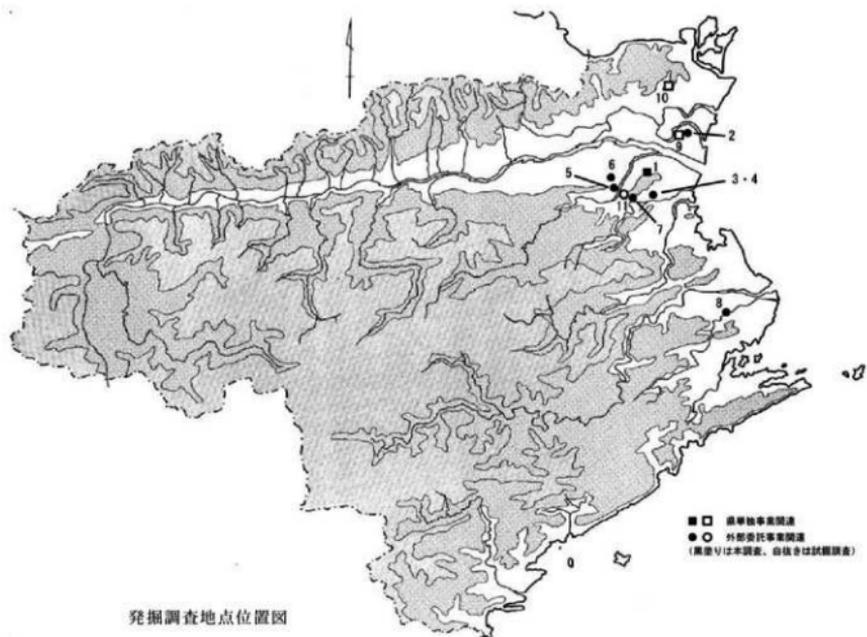
遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
1 南蔵本遺跡	徳島市南蔵本町	530㎡ (調査面積) 2,120㎡ (延べ面積)	H20.4.1～ H20.8.31	◎ 弥生時代	竪穴住居・土坑・溝・小穴・自然河道	弥生土器・土師器・須恵器・陶器・磁器・木製品・石器

外部委託事業等関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
2 大松遺跡	徳島市川内町	3,680㎡ (調査面積) 3,680㎡ (延べ面積)	H20.4.1～ H20.6.30 H20.9.1～ H20.12.31	◎ 鎌倉時代 ◎ 室町時代 ◎ 江戸時代	水田遺構・土坑・溝・小穴・自然河道	土師器・須恵器・瓦器・陶器・磁器・漆器・木製品・石製品・貝殻・獣骨
3 下中筋遺跡	徳島市上八万町 下中筋	1,590㎡ (調査面積) 4,700㎡ (延べ面積)	H20.6.1～ H20.10.30	◎ 縄文時代 ◎ 弥生時代 ◎ 鎌倉時代 ◎ 室町時代	竪穴住居・掘立柱建物・水田遺構・土坑・溝	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・石器
4		450㎡ (調査面積) 900㎡ (延べ面積)	H21.1.1～ H21.3.31	◎ 縄文時代 ◎ 弥生時代 ◎ 古墳時代 ◎ 鎌倉時代 ◎ 室町時代	竪穴住居・掘立柱建物・水田遺構・方形周溝墓・土坑・溝	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・陶器・磁器・石器
5 延命遺跡	徳島市国府町	985㎡ (調査面積) 3,450㎡ (延べ面積)	H20.7.1～ H20.12.31	◎ 平安時代 ◎ 鎌倉時代 ◎ 室町時代	水田遺構・土坑・溝・集石	土師器・須恵器・陶器・磁器
6 観音寺遺跡	徳島市国府町	230㎡ (調査面積) 230㎡ (延べ面積)	H20.7.1～ H20.8.30 H20.11.1～ H20.12.31	◎ 弥生時代 ◎ 奈良時代 ◎ 平安時代	自然河道	弥生土器・土師器・須恵器・木製品・獣骨
7 川西遺跡	徳島市上八万町	2,970㎡ (調査面積) 2,970㎡ (延べ面積)	H20.11.1～ H21.3.31	◎ 平安時代 ◎ 鎌倉時代 ◎ 室町時代	自然河道・溝・土坑・小穴・溝	土師器・須恵器・瓦器・陶器・磁器・漆器・木製品・石製品
8 宮ノ本遺跡	阿南市長生町	2,400㎡ (調査面積) 2,400㎡ (延べ面積)	H20.11.1～ H21.3.31	◎ 平安時代 ◎ 鎌倉時代 ◎ 室町時代	小穴・土坑・土壇墓・溝	弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶器・磁器

試掘調査業務一覧

遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
9 大松遺跡	徳島市川内町	12,000㎡ (対象面積)	H20.4.1～ H20.5.31			土師器・須恵器・瓦器
10 大代遺跡 (Ⅱ)	鳴門市大津町	8,700㎡ (対象面積)	H20.4.1～ H20.5.31			陶器・磁器・瓦
11 曾津山遺跡	徳島市市東町	3,400㎡ (対象面積)	H21.1.1～ H21.3.31			土師器・銭貨



発掘調査地点位置図

みなみ くらもと 南 蔵 本 遺 跡

所在地 徳島市南蔵本町
調査期間 平成20年4月1日～平成20年8月31日
担当者 近藤 森

南蔵本遺跡は、庄・蔵本遺跡（徳島大学蔵本キャンパス周辺）を中心とする徳島県を代表する弥生時代の集落遺跡の一角を占める。これまで行われてきた発掘調査により、弥生時代前期以降の灌漑施設を伴う水田遺構や竪穴住居が検出されたほか、マツリの道具である黒漆塗りの飾り弓などが出土した。今年度の調査区では、多量の土器が廃棄された弥生時代前期の自然流路や、弥生時代後期の竪穴住居も見つかっており、集落遺跡の実態を具体的に示す成果が得られた。（近藤）



1 調査地の位置（徳島）



2 調査地の全景



3 弥生前期の自然流路

おお まつ 大 松 遺 跡

所在地 徳島市川内町大松
調査期間 平成20年4月1日～平成20年6月30日
平成20年9月1日～平成20年12月31日
担当者 栗林 田川 近藤 森

大松遺跡は、徳島市川内町大松にあり、吉野川・旧吉野川の河口域に立地する。この地域は「豊島庄」と呼ばれる中世の荘園の推定地で、近くには「別宮」と呼ばれる港があった。遺跡は東西500m余りに広がり、その中に東西2カ所の微高地（東地区・西地区）が存在する。

東地区の発掘調査では、15世紀前半の屋敷地の区画溝が発見された。溝の中からは播磨産土器の出土が顕著で、またマジミヤオキアサリ、ハマグリなどの貝類が大量に出土した。農業に加えて漁業も行ってた集落の様子が窺われる。

西地区の発掘調査では、平安時代終わりから江戸時代までの遺構・遺物が発見された。遺構では、鎌倉時代から室町時代の柱穴が多く、掘立柱建物の柱穴となるものも含まれているものと考えられる。

調査地周辺には、城跡（館跡）が存在したという伝承も残っており、今後のそれぞれの地区での調査によって、屋敷地の状況が明らかになることが期待される。これまで近世初期とされてきたこの地域の開発史を考える上で重要な成果といえる。（栗林 近藤）



1 調査地の位置（徳島）



2 東地区調査地の全景



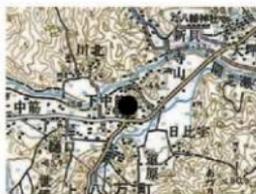
3 鎌倉時代の溝検出状況

しもなかすじ 下中筋 遺跡

所在地	徳島市上八万町下中筋
調査期間	平成20年6月1日～平成20年10月30日 平成21年1月1日～平成21年3月31日
担当者	原 入江 大北 坂賀 栗林 田川

下中筋遺跡は徳島市上八万町下中筋に所在し、圃瀬川南岸の沖積平野上に位置する。これまでの継続的な調査により、縄文時代から中世にかけての遺構面が確認されており、弥生時代中期末の集落からはガラス製勾玉が出土するなど顕著な成果が確認されている。

今年度の調査区は、集落の東西の両端で行われた。西側の調査区では、これまでの調査地点で確認されていなかった初めて弥生時代前期中葉～末の遺構面の存在を認定したこと、弥生時代中期末の方形周溝墓も検出した。また、東側の調査区では、弥生時代の遺構面の下層に縄文時代晩期の遺物包含層が確認された。特に方形周溝墓は、徳島では墳丘盛土と埋葬主体部が確認された数少ない例であり、重要である。眉山南麓の弥生時代遺跡の状況を知る貴重な集落遺跡である。(大北 栗林 原)



1 調査地の位置 (徳島)



2 方形周溝墓完掘状況



3 石剣出土状況

えんめい 延命 遺跡

所在地	徳島市国府町延命
調査期間	平成20年7月1日～平成20年12月31日
担当者	栗林 田川

延命遺跡は鮎喰川が形成する扇状地の扇頂部に位置しており、矢野遺跡を中心とする弥生時代集落の南端にあたる。古代の集落域に近くでは水田開発が早い時期から行われている様子がこれまでの調査により判明している。今年度の調査区では、鮎喰川による自然堤防にもっとも近い地点であり、やや遅れて11世紀代に水田開発が開始されたことが明らかとなった。古代阿波国府周辺の土地開発状況を知ることができた。(栗林)



1 調査地の位置 (徳島・川島)



2 古代の流路



3 畦畔上の集石

かん のん じ 遺 跡 観 音 寺

所在地 徳島市国府町観音寺

調査期間 平成20年7月1日～平成20年8月31日
平成20年11月1日～平成20年12月31日

担当者 栗林 田川

調査地点は古代阿波国府推定地の一角に位置し、国府成立前後の木簡等が出土した地点の西にあたる。南西から北東方向に流れる自然河道1条が検出されているが、これまでに調査で判明した河道が北～北西方向であったのとは異なる点である。河道内からは8～9世紀の土器とともに、紡織具・祭祀具などの木製品も出土している。国府域の調査に関しては、南北方向の実態を示すものが多いなか、西への広がり的一端を示す調査成果を得られた。(田川)



1 調査地の位置 (徳島)



2 木製品出土状況



3 SR1001 完掘状況

かわ にし 遺 跡 川 西

所在地 徳島市上八万町川西

調査期間 平成20年11月1日～平成21年3月31日

担当者 大北 坂賀 近藤 森

川西遺跡は、眉山の南麓を流れる園瀬川の北岸に位置する。園瀬川の旧河道内からは、様々な種類の出土遺物は約6万点を数える。なかでも、とくに注目されるのは、鎌倉時代の木製品であり、四国最大の出土量である。漆器椀など食膳にかかわるものや、櫛・下駄・扇など装いにかかわるもの、将棋駒など遊びにかかわるもの、齋串(いぐし)、人形など祭祀にかかわるもの、柱材・杭などの建築部材をはじめ、木彫の蓮花(持蓮華)も出土している。これらの遺物に混じって、木簡も数十点出土している。なかでも、折敷を転用した木簡にはカタカナ表記がみられ、建築用語らしい文字も見え、鎌倉時代の文字資料を考える上で興味深い発見といえる。(近藤 大北)



1 調査地の位置 (徳島・川島)



2 土師質土器出土状況



3 カタカナ木簡出土状況

みやのもと 遺跡

所在地 阿南市長生町宮ノ本

調査期間 平成20年11月1日～平成21年3月31日

担当者 原 入江

宮ノ本遺跡は、桑野川左岸、阿南市長生町の平野部に位置する。文献資料などによれば、古代から中世にかけて「竹原庄」と呼ばれる荘園があった地域に該当する。平成16年度以降、継続的な発掘調査が行われ、縄文時代晩期～室町時代にかけての遺構が確認されている。今年度の調査地点では、鎌倉～室町時代の区画溝を伴う屋敷地の一部とみられる遺構が確認され、これらに伴う遺物も豊富である。記録で伝えられる竹原庄との関係が想定しうる。(原)



1 調査地の位置 (阿波富岡)



2 土坑内の遺物出土状況



3 鎌倉時代の掘立柱建物

Ⅳ 整理事業報告

平成20年度は、道路改築事業（徳島環状線国府工区）関連、桑野川床上浸水対策特別緊急事業関連、緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）関連、徳島県東部都市計画道路3.4.22号庄名東線関連など、4事業に伴う7遺跡の整理作業を行い、担当研究員4人、整理作業員延べ3,840人が従事した。

道路改築事業（徳島環状線国府工区）関連に伴う観音寺遺跡では、平成19年度に実施された発掘調査において確認された遺構・遺物（70箱）の整理を行い、報告書を刊行した。なお、木簡の保存処理を奈良文化財研究所に委託した。観音寺遺跡対象地点は、中洲上に斎車のまとまった出土が確認されることから、祭祀もしくは廃棄の場であったことが想定される。なお、9世紀の層位から出土した木簡に「里」表記が多く見られる。

桑野川床上浸水対策特別緊急事業関連に伴う宮ノ本遺跡・大原遺跡・庄境遺跡では、平成15～18年度に実施された発掘調査において確認された遺構・遺物（420箱）の整理を行い、報告書を刊行した。なお漆器椀と不明木製品の樹種同定を徳島大学埋蔵文化財調査室中原計氏に委託した。宮ノ本遺跡では、縄文時代晩期から近世にかけて集落が形成されていることが確認された。中世の遺構・遺物は、文献に見られる「竹原牧」・「竹原荘」に関連するものと推定される。

緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）関連に伴う拝原東遺跡では、平成16～19年度にかけて実施された発掘調査において確認された遺構・遺物（70箱／490箱）の整理を行った。特に出土遺物490箱の洗浄作業及び、注記・接合作業を行った。

徳島県東部都市計画道路3.4.22号庄名東線関連に伴う南庄遺跡、名東遺跡では、平成18、19年度に実施された発掘調査において確認された遺構・遺物の整理を行った。今年度は210箱分の遺物について、洗浄・注記・接合・復元作業を行った。更に抽出された遺物の実測及びトレース作業を行った。

出土品整理業務一覧表

事業名	遺跡名	所在地	事業者	整理期間	整理担当者	整理概要	備考
道路改築事業（徳島環状線国府工区）	観音寺	徳島市国府町	道路建設課	2008/4/1～2008/9/30	大橋	原稿執筆まで	報告書刊行
桑野川床上浸水対策特別緊急事業	宮ノ本	阿南市長生町	国土交通省 四国地方整備局	2008/4/1～2009/3/31	島田 藤川	原稿執筆まで	報告書刊行
	大原						
緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）	庄境	阿南市富岡町		2008/4/1～2008/9/30	氏家	基礎整理まで	報告書は平成24年度に刊行予定
	拝原東	美馬市福町	道路建設課				
徳島県東部都市計画道路3.4.22号庄名東線	名東	徳島市名東町	道路建設課	2008/10/1～2009/3/31	氏家 大橋	実測まで	報告書は平成21年度に刊行予定
	南庄	徳島市南庄町					

V 埋蔵文化財センターの活動

平成20年度の普及事業は、従来の業務を継承しながらも、いにしえ夢街道推進事業や指定管理者の自主事業等を中心に、更なる充実のための創意工夫を加え、埋蔵文化財の保護・普及・啓発に努めた。

1 阿波歴史体感ネットワーク「いにしえ夢街道」推進事業

史跡、埋蔵文化財は、地域の歴史や文化を語る貴重な財産であることから、県内に点在する文化財を群としてとらえ、関連する文化財や博物館等の施設をつなぐことで、文化財の総合的な活用を図るとともに、関係市町・関係部局との連携や住民の参加と協働による文化財を活かした地域づくりと地域交流の促進による地域の活性化を目指す事業である。平成17年度に県立埋蔵文化財センター10周年記念事業として実施した埋蔵文化財総合活用事業をもととして進化・発展させた事業であり、埋蔵文化財センターは以下の事業を実施しながら、その中核的役割を担ったものである。

(1) 夢街道交流促進事業

美馬市（いにしえ夢街道活用ゾーン「古墳から寺院へのみち」）に所在する二つの国史跡、「段ノ塚穴」と「郡里廃寺跡」を中止に、寺町等の活用方策も含め、文化財を活かした地域連携の試みとして企画展とシンポジウムを実施した。

① 企画展

美馬市教育委員会と合同で、美馬市内から出土した考古資料を中心とする企画展示を行った。展示期間中には、展示解説を兼ねた連続講座を実施し、入館者の増に努めた。

- ・実施期間 平成21年1月13日（火）～平成21年1月25日（日）
- ・実施場所 美馬市脇町図書館
- ・テーマ 「美馬の古墳と寺院—古代モニュメントの世界—」
- ・来館者数 358名

② 連続講座

- ・平成21年1月17日（土）
 - ・「遺跡からみた阿波の古代」 藤川智之（師徳島県埋蔵文化財センター）
 - ・「段の塚穴型石室と九州と畿内」 蔵本晋司氏（香川県埋蔵文化財センター）
- ・平成21年1月24日（土）
 - ・「郡里廃寺をめぐる諸問題」 木本誠二氏（美馬市教育委員会）
 - ・「讃岐と阿波の古代寺院」 川畑聰氏（高松市教育委員会）

③ シンポジウム

- ・実施日 平成21年1月18日（日）
- ・実施場所 美馬市脇町劇場
- ・テーマ 「古墳から寺院へのみち 地域を動かす文化財」
 - 講演 「終末期古墳と古代寺院」 前園実知雄氏（奈良芸術短期大学）
 - 報告1 「郡里廃寺跡の調査と文化財の整備」 木本誠二氏（美馬市教育委員会）
 - 報告2 「播磨・玉丘古墳群の整備とまちづくり」 立花聡氏（加西市教育委員会）

トークセッション 「文化遺産と市民参加 美馬の可能性」

三宅正弘氏（武庫川女子大学）

牧田 久氏（美馬市長）

・パネルディスカッション コーディネーター 菅原康夫氏（徳島県教育委員会）

・参加者数 150名

(2) 郷土文化教育教材整備事業

発掘調査で出土した埋蔵文化財を素材に、郷土の歴史についての理解を深め、歴史をより身近なものとして捉え、文化財保護についての関心を抱いてもらい、調べ学習や体験学習につながる郷土徳島の遺跡・遺物を紹介する学習教材（写真パネルと解説文）を作成し、県内の小学校に配布した。

- ・実施期間 平成20年4月1日（火）～平成21年3月31日（火）
- ・テーマ 「ゲンちゃんと学ぼう 徳島の歴史舞台」
- ・内容等 「西山谷2号墳」「寺山遺跡埋納銭」「徳島城下町跡」「郡里廃寺跡」
- ・制作部数 230部

(3) アワコウコ楽連続公開講座

「古墳からみた東アジアとの交流」をテーマに講演会や展示解説を行った。

- ・実施期間 (第1回) 平成21年2月15日（日） 受講者70名
(第2回) 平成21年3月1日（日） 受講者70名
- ・実施場所 徳島県立埋蔵文化財総合センター
- ・講座内容
(第1回) 講演1「古墳からみた東アジアとの交流」 東潮氏（徳島大学教授）
講演2「徳島の後期古墳」 藤川智之（㈱徳島県埋蔵文化財センター）
(第2回) 講演1「東アジアの積石墓と日本の積石塚」大塚初重氏（明治大学名誉教授）
講演2「四国の積石塚」 栗林誠治（㈱徳島県埋蔵文化財センター）

(4) アワコウコ楽マイスター

考古学的成果を踏まえながら、古代の技術・文化を連続的に追体験することにより、県民の文化財に対する理解と関心を高めることに努めた。

- ・実施期間 平成20年6月1日（日）～平成20年11月23日（日）
- ・実施場所 徳島県立埋蔵文化財総合センター 他
- ・テーマ 「アワコウコ楽マイスター：弥生体験コース」
- ・講座内容
第1回 平成20年6月1日（日） 「植えよう」
開講式、古代米田植え体験
第2回 平成20年7月28日（月）～31日（木） 「掘ろう」
発掘ウイーク

第3回	平成20年9月20日(土) 土笛、古代織物製作	「つくろう」
第4回	平成20年10月5日(日) 古代米稲刈り体験	「収穫しよう」
第5回	平成20年10月26日(日) 収穫祭、古代米試食、餅つき	「古代のマツリ」
第6回	平成20年11月23日(日) 遺跡見学バスツアー	「見よう」

・受講者延数 169名

2 埋蔵文化財総合活用事業

(1) 埋蔵文化財速報展「発掘とくしま」

平成19年度に発掘した遺跡からの主要な出土品を展示し、その調査成果をいち早く県民に紹介するとともに、各種関連行事も実施し、郷土の歴史に対する理解と認識、文化財保護意識の向上に努めた。

- ・実施期間 平成20年6月20日(金)～7月20日(日)
- ・実施場所 徳島県立埋蔵文化財総合センター
- ・速報展示 拝原東遺跡、南庄遺跡、名東遺跡、南蔵本遺跡
下中筋遺跡、観音寺遺跡、徳島城下町跡安宅2丁目地点
- ・関連行事

調査成果報告会	7月6日(日)	
	南蔵本遺跡、名東遺跡、南庄遺跡、下中筋遺跡	参加者40名
調査成果報告会	7月13日(日)	
	観音寺遺跡、徳島城下町跡安宅2丁目地点、徳島城下町跡	参加者70名
遺跡体験見学会	7月22日(月)～25日(金)	
	南蔵本遺跡(徳島市南蔵本)	参加者20名

弥生シンポジウム 9月14日(日)

「食べ物からみた徳島の弥生時代」 参加者80名

- ・講演 「縄文・弥生時代における雑穀利用」 高瀬克範氏(明治大学)
- ・シンポジウム
 - パネラー 高橋克範氏
中村 豊氏(徳島大学埋蔵文化財調査室)
中原 計氏(徳島大学埋蔵文化財調査室)
栗林誠治(嗣徳島県埋蔵文化財センター)
 - コメンテーター 菅原康夫氏(徳島県教育委員会)
 - コーディネーター 近藤 玲(嗣徳島県埋蔵文化財センター)

・来場者数 633名

(2) 考古資料の活用 64回

No.	申請様式	貸出資料等	員数	貸出先(申請者)	利用目的
1	貸出・掲載	五十丁税木簡写真(観音寺遺跡)	1	画新人物往来社	「別冊歴史読本」に掲載
2	貸出・掲載等	矢野・南蔵本遺跡出土品	31	神徳島県埋蔵文化財センター	春の企画展に展示
3	貸出・掲載等	観音寺・敷地遺跡出土木製品・木簡複製品	36	神徳島県埋蔵文化財センター	観音寺遺跡成果概要の公開時に展示
4	貸出・掲載等	カネガ谷遺跡出土品・写真	96	神徳島県埋蔵文化財センター	春の企画展に展示
5	貸出・印刷	観音寺耳飾・縄文(難波津)の写真・図面	1	徳島市教育委員会	模造製作
6	貸出・展示	瑛状耳飾り・縄文土器等(田井遺跡)	33	神徳島県埋蔵文化財センター	美波町での調査成果発表に使用
7	貸出・映写	矢野遺跡写真(土製飯面・縄文土器・遺構等)	41	高浅 利彦	徳島市立考古資料館の講座に使用
8	複製	内行花文鏡写真・拓影(カネガ谷遺跡)	2	神徳島県埋蔵文化財センター	鋳造シリコン型製作
9	実見・模写等	銅鏡(萩原1号墓・カネガ谷・西山谷2号墳)	3	南 健太郎	博士論文執筆のための資料調査
10	実見・撮影	内行花文鏡(カネガ谷遺跡)	1	後藤 直	韓国出土の内行花文鏡との比較研究
11	実見	土師器椀・瓦器(町口・中島田・円通寺)等	192	橋本 久和	個人研究
12	貸出・展示	製品・木簡複製品(観音寺・敷地遺跡)	13	神徳島県埋蔵文化財センター	「発掘とくしま」の関連展示
13	貸出・映写	萩原墳墓群・萩原2号墓写真	8	北島町教育委員会	坂野部社会教育委員研修会
14	貸出・映写	矢野・庄田・貞光前田・西谷遺跡写真	19	高浅利彦	第19回中四国縄文研究会発表
15	貸出・展示	弥生時代の出土品(北原・矢野・庄遺跡等)	177	神徳島県埋蔵文化財センター	夏の企画展に展示
16	実見・撮影等	黒曜石割片(稲持)・縄文土器(田井)	3	高島 芳弘	論文執筆
17	貸出・展示	けつ状耳飾・石斧・土器(田井遺跡)写真	5	徳島県立博物館	移動展示の写真パネルに使用
18	実見・撮影等	縄文土器(矢野・庄)、弥生土器(矢野)他	233	西本 豊弘	学術創成研究
19	貸出・掲載	船着き状遺構(南庄)・区画溝(名東)写真	2	画新人物往来社	開発と災害—中世都市研究14に掲載
20	貸出・掲載	飾り弓写真・現地説明会資料(南蔵本遺跡)	2	ジャパン通信情報センター	「文化財発掘出土情報」に掲載
21	実見・実測	浄土寺山古墳群・大棒・向香山出土遺物	60	三吉 秀亮	徳島県内出土の初期須恵器の集成
22	実見・撮影	田井遺跡出土遺物	10	美波町教育委員会	展示場整備
23	撮影	石積しりりカ・銅鏡・勾玉(大代古墳)	9	山内 茂雄	大代古墳の紹介ビデオ制作
24	実見	観音寺遺跡出土木簡	16	林島 綾子	國學院大学大学院添録
25	実見・模写等	薬師遺跡出土石器	20	中村 豊	個人研究
26	貸出・掲載	分銅形土製品(大棒)・翡翠製大珠(西原)他写真	29	徳島市立考古資料館	特別企画展図録掲載・パネル展示
27	貸出	分銅形土製品(大棒)・翡翠製大珠(西原)他	93	徳島市立考古資料館	特別企画展に展示
28	実見・撮影等	弥生土器(光勝院寺内・名東・矢野)	337	西江 幸子	修士論文作成
29	貸出・展示	板ノ岡(1)・大棒・大谷尻・矢野遺跡出土遺物	207	神徳島県埋蔵文化財センター	秋の企画展に展示
30	実見・撮影等	弥生土器・土師器(板ノ岡・名東・矢野遺跡他)	447	笠井 智仁	卒業論文作成
31	掲載	埋納された銅鐸の写真(矢野遺跡)	1	画講談社 学術文庫出版部	講談社学術文庫に掲載
32	貸出・掲載	線刻土器とその写真(矢野・名東遺跡)	6	大阪府立弥生文化博物館	冬季特別展に展示・図録掲載
33	実見・模写等	黒曜石割片(稲持)・縄文土器・石器(田井)他	5	高島 芳弘	論文執筆
34	貸出・展示	下中筋遺跡出土遺物	119	神徳島県埋蔵文化財センター	現地説明会で展示
35	貸出・展示	田井遺跡出土遺物・遺物出土状況写真	15	美波町教育委員会	文化祭に展示
36	貸出・展示	大松遺跡出土遺物	41	神徳島県埋蔵文化財センター	川内町民文化祭に展示
37	実見・撮影等	打製石斧(稲持遺跡)	98	古谷 暢也	卒業論文作成
38	実見・撮影等	庄・蔵本遺跡、黒谷川部頭遺跡出土遺物	191	笠井 智仁	卒業論文作成
39	貸出・展示	石製神飾品(田井遺跡)	8	美波町教育委員会	文化祭に展示
40	貸出・展示	縄文土器・磨製石斧・打製石鏃等(田井遺跡)	127	美波町教育委員会	文化祭に展示

41	二次使用	観音寺遺跡出土木簡	1	NHK エデュケーショナル	放送大学授業番組で使用
42	実見・撮影	小聖丸跡跡(黒谷川都頭・矢野・石井城ノ内)	7	寒川史也	卒業論文作成
43	実見	製塩土器(大柿・敷地・金泉寺・川端遺跡等)	130	製塩土器検討会	研究
44	貸出・展示	論語木簡了功、荒川・立善寺遺跡出土遺物	36	神徳島県埋蔵文化財センター	いにしえ交流企画展に展示
45	貸出	刺書・墨書土器(庄)、呪符木簡(中島田)他	30	徳島市立考古資料館	企画展に展示
46	貸出・掲載	木簡(観音寺)、刺書・墨書土器(庄)他	51	徳島市立考古資料館	企画展のパンフレット・パネル作製
47	貸出・掲載	遺構全景・函文帯神像写真(萩原1号墓)	2	(有)キックオフプラス	日本の遺跡と遺産・第2巻に掲載
48	実見	観音寺遺跡・敷地遺跡出土木簡	54	中国・四国古代史研究会	研究資料
49	貸出	西山谷2号墳・萩原1号墓出土遺物	28	太政府立近つ飛鳥博物館	春季特別展に展示
50	実見	鉄鍬・長頸壺(矢野遺跡)	5	中川 通士	他遺跡出土品との関連性調査
51	貸出・掲載	調査区写真・現地説明会資料(大松遺跡)	2	ジャパン通信情報センター	「文化財発掘出土情報」に掲載
52	実見・撮影等	人物埴輪(菟浦谷西山A遺跡)	1	中川 通士	他の人物埴輪との比較検討
53	貸出・掲載	萩原2号墓写真	1	(有)エディット・サボ	「週刊 世界百不思議」に掲載
54	実見・撮影等	鉄剣(蓮華谷(B)2号墳)	2	光本 順	論文執筆
55	貸出・掲載	遺構・出土遺物写真(萩原1号墓・西山谷2号墳)	11	大阪府立近つ飛鳥博物館	特別展の図録掲載・展示パネル等
56	貸出・掲載	木簡(観音寺・敷地)、調査区(敷地)写真	4	(有)キックオフプラス	日本の遺跡と遺産・第3巻に掲載
57	貸出・掲載	矢野遺跡出土縄文土器・石器他、田井遺跡写真	50	神徳島県埋蔵文化財センター	誌発掘へんろでの展示・展示パネル
58	貸出・掲載	段状遺構(カネガ谷)・萩原1号墓出土品写真	2	柳天夢人 t e m j i n	「週刊歴史ミステリー70号」に掲載
59	貸出・掲載	土製仮面(矢野遺跡)	1	柳雄山閣	季刊考古学107号に掲載
60	実見	須恵器(カネガ谷遺跡)	2	黒崎 正宜	個人研究
61	実見・撮影	矢野遺跡出土遺物	1	荒神谷博物館	特別展に展示するための事前調査
62	貸出・掲載	調査地遠景・77号木簡他写真(観音寺)他	7	神徳島県埋蔵文化財センター	企画展の広報用チラシに掲載
63	貸出・掲載	打製石器(坊僧)馬形埴輪(川端)他	4	神徳島県埋蔵文化財センター	HPに掲載
64	貸出・掲載	萩原1号墓全景写真	1	柳天夢人 t e m j i n	雑誌に掲載

(3) 各種研修の受託 2回

No.	期日	研修会名	研修内容	参加者
1	10/28・29	職場体験学習(板野中学校)	調査業務体験(大松遺跡)・整理業務体験	2名
2	11/19・20	インターンシップ(板野高校)	調査業務体験(大松遺跡)・整理業務体験	5名



職場体験学習(板野中)



インターンシップ(板野高校)

(4) 教材等の貸出状況 12回

No.	利用団体	貸出日	返却日	人数	教材名
1	西庄小学校 5・6年生	4/20	4/24	4	移動教材セット
2	土成中学校 1年生	4/21	5/2	64	移動教材セット
3	三庄小学校 6年生	4/24	4/28	28	移動教材セット
4	池田小学校 6年生	4/30	5/21	63	移動教材セット
5	高浦中学校 1～3年生	5/8	5/19	171	移動教材セット
6	藍住中学校	5/21	5/30	200	移動教材セット
7	池田高校 定時制1年生	5/24	5/31	10	火おこしセット
8	美馬市教育委員会	5/26	6/6	51	移動教材セット
9	阿波西高校 オープンスクール	7/17	8/5	60	移動教材セット
10	海部高校	11/12	12/6	10	火おこしセット
11	西庄小学校	11/28	2/1	10	火おこしセット
12	鳴門教育大学	12/3	12/12	16	勾玉作りセット

(5) 普及指導（出張授業） 15回

No.	月日	利用団体	人数	内容
1	4/16(水)	論田小学校 6年生	54	教材
2	4/30(水)	高志小学校 6年生	27	教材
3	5/7(水)	内町小学校 6年生	29	教材・火おこし・勾玉づくり
4	5/8(水)	内町小学校 6年生	29	勾玉づくり
5	5/12(月)	神宅小学校 6年生	34	火おこし
6	5/19(月)	神宅小学校 6年生	34	勾玉づくり
7	5/20(火)	川島小学校 6年生	39	教材・勾玉づくり
8	5/23(金)	加茂名南小学校 6年生	125	教材
9	6/8(水)	論田小学校	12	火おこし
10	11/7(金)	西麻植小学校 4年生・保護者	68	勾玉づくり
11	11/11(火)	高志小学校 科学クラブ	12	火おこし・勾玉づくり
12	11/12(水)	海部高校	30	火おこし・勾玉づくり
13	11/18(日)	西庄小学校	100	火おこし・勾玉づくり
14	12/14(日)	にじの会	24	大松遺跡の話・勾玉づくり
15	12/17(水)	三島小学校	18	火おこし



移動教材セットを使つての指導



火おこし体験



勾玉作り体験

3 収蔵庫資料整理業務など

(1) 図書検索システムの整備

(2) 遺物保存処理

4 徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務

県教育委員会から指定された同センターの指定管理者として、管理運営事業計画に記載した管理運営の基本方針（利用促進、サービスの向上、コストの削減、施設の適正な維持管理、地域への貢献・連携、安全管理、環境への配慮）に沿って、適切な管理運営業務を実施した。

(1) 基本方針

- ①利用促進、サービスの向上 考古学専門の学芸員および受付案内員、アルバイト職員によって、展示解説・体験学習指導・受付など来所者対応を行い、自主事業等を実施することで、来所者数増の促進に努めた。更に、夏休み期間中と自主事業企画展の開催期間中の一部の月曜日を閑所した。
- ②コストの削減 担当職員の業務兼任、委託業務（植栽）の競争入札の実施、企画展の看板やパンフレットなどの自主製作によって、コスト削減に努めた。
- ③施設の適正な維持管理 弥生の音色広場にある時計型モニュメントの保守作業を実施した。
- ④地域への貢献・連携 臨時補助員及び土・日アルバイトは県内在住者を採用した。
- ⑤安全管理 事故など未然に防止するよう努め、不測の事態に備えて傷害保険に加入した。また、財団法人徳島県埋蔵文化財センターが組織する自衛消防隊に参加し、消防訓練を実施した。
- ⑥環境への配慮 「古代の森」植樹イベントを開催し、徳島県立埋蔵文化財総合センターに隣接する斜面に50本の木を植え、古代の植生を学ぶと同時に、環境への配慮も行った。

(2) 対象施設の利用状況

- ・期間 平成20年4月1日（火）～平成21年3月31日（火）
- ・来所者数 7,279名

(3) 自主事業の収入の実績および管理運営経費等の収支の状況

- | | |
|------------|------------------------|
| ①自主事業収入 | なし |
| ②管理運営費収入状況 | 15,414,000円（県からの指定管理料） |
| ③管理運営費支出状況 | 15,414,000円 |

(4) 自主事業の実施状況

埋蔵文化財企画展「弥生時代の時間ものさしー土器ー」

- ・実施期間 平成20年5月16日（金）～6月8日（日）
- ・来所者数 557名
- ・関連行事 ローソク銅鐸づくり 6月8日（日）
- ・参加者数 20名

埋蔵文化財企画展「弥生の台所事情」

- ・実施期間 平成20年7月28日（月）～9月21日（日）
- ・来所者数 1,647名
- ・関連行事 おもしろ古代体験
ガラス玉づくり 8月3日（日）参加18名
石器作り 8月9日（日）参加18名
織物・染色体験 8月24日（日）参加15名

埋蔵文化財企画展「火の弥生まつり」

- ・実施期間 平成20年10月14日（火）～12月14日（日）

- ・来所者数 1,401名
- ・関連行事 古代体験まつり 10月25日(土)、26日(日)
- ・参加者数 181名
- ・関連行事 板野町史跡ウォーク 12月14日(日)
- ・参加者 21名

古代の森植樹イベント

- ・実施期間 平成21年2月22日(日)
- ・参加者数 21名

四国地区埋蔵文化財センター巡回展「発掘へんろ」

- ・実施期間 平成21年2月13日(金)～3月22日(日)
- ・来所者数 1,126名

おもしろ古代体験

- ガラス玉づくり 3月8日(日) 参加20名
- ガラス玉づくり 3月16日(日) 参加13名

毎日古代体験

実習室や体験テントを利用して、何時でもできる古代体験学習(勾玉づくり・火おこし・縄文ポシェットづくり)を行った。

- ・実施期間 平成20年4月1日(火)～平成21年3月31日(火)
- ・参加者数 1,297名

(5) 団体来館対応

No.	月日	午前・午後	利用団体	人数	活動内容
1	5/1(木)	午前	重清西小学校 6年生	13	見学・火おこし
2	5/8(木)	午後	シルバー大高校 25期閉門OB会	14	見学
3	5/29(木)	午前	高松市香南小学校 6年生	79	見学
4	5/30(金)	午前	板野西小学校 6年生	21	火おこし・勾玉づくり
5	6/14(土)	午前	板野東小学校 4年生・保護者	71	見学・勾玉づくり
6	6/15(日)	午前	高志小学校 3年生・保護者	55	勾玉づくり
7	6/21(土)	午前	ボーイスカウト鳴門第2団・9団カブスカウト隊	22	勾玉づくり
8	7/10(木)	午後	徳島大学公開講座	12	見学
9	7/26(土)	午後	退賢大学人間文化学部地域文化学科	26	見学
10	7/30(水)	午前	徳島県中教研社会部会	19	見学
11	8/6(水)	午後	ママサークル	12	勾玉づくり
12	8/7(木)	午後	千松ミニバスケットボールクラブ	20	火おこし・勾玉づくり
13	8/8(金)	午前	セサミ保育園	53	見学
14	8/23(土)	午前	定時制・通信制高校生リーダー研修会	25	見学・火おこし・勾玉づくり
15	8/23(土)	午後	千松小学校田宮4子ども会	48	見学・勾玉づくり
16	8/23(土)	午後	國學院大学大学院文学研究科古代史研究会	16	見学
17	9/7(日)	午後	徳島大学公開講座OB会六・一会	15	見学
18	10/17(金)	午後	久勝小学校 6年生	50	勾玉づくり
19	10/18(土)	午後	農政クラブ	30	見学
20	10/21(火)	午前	新町小学校 5年生	32	見学・勾玉
21	10/21(火)	午後	北井上小学校 6年生	44	勾玉づくり
22	10/31(金)	午前	東かがわ市立三本松小学校 6年生	50	勾玉づくり
23	11/13(木)	午前	ひすい20の会	20	見学
24	11/15(日)	午後	文化財保護協会坂出支部	13	見学
25	11/19(水)	午後	大保小学校 6年生	19	見学・勾玉づくり
26	11/20(木)	午後	高松市檀紙小学校 6年生	47	勾玉づくり
27	11/22(土)	午前	徳島北陽青者支援センター	22	見学
28	11/28(金)	午後	西庄幼稚園・小学校	15	見学

29	11/28 (金)	午後	板野町ボランティアクラブ	17	勾玉づくり
30	12/6 (土)	午後	徳島大学総合科学部	25	見学
31	12/10 (水)	午後	板野養護学校教員	6	勾玉づくり
32	12/13 (土)	午後	徳門教育大学	8	勾玉づくり
33	1/18 (日)	午前～午後	ボーイスカウト阿南第8団	8	勾玉づくり・火おこし
34	1/31 (土)	午前	大津西放課後子ども教室	14	勾玉づくり
35	3/2 (月)	午前	島田小学校	3	勾玉づくり
36	3/15 (日)	午後	有天長田子ども会	10	火おこし・勾玉づくり
37	3/29 (日)	午前	東高原子ども会	23	勾玉づくり
38	3/31 (火)	午後	考案会	24	見学



展示解説



火おこし体験



勾玉作り体験

5 発掘現場における普及活動

(1) 現地説明会

平成20年度に発掘中の遺跡等の調査成果を広く県民に紹介した。

①大松遺跡（徳島市川内町） 平成20年6月14日（土） 参加人数180名

15世紀前半の屋敷地の区画溝が検出され、溝の中からは播磨産土器がまとめて出土した。これまで近世初期とされてきた地域の歴史を考えなおす重要な成果があったことを公開し、説明した。

②下中筋遺跡（徳島市上八万町） 平成20年10月19日（日） 参加人数100名

弥生時代中期末の方形周溝帯が検出された。徳島では数少ない墳丘盛土と埋蔵主体部が確認された例であり、眉山南麓の弥生時代遺跡の状況を知る貴重な成果があったことを公開し、説明した。

③宮ノ本遺跡（阿南市長生町） 平成21年2月8日（日） 参加人数110名

鎌倉時代～室町時代の区画溝を伴う屋敷地の一部とみられる遺構が確認され、これらに伴う多数の遺物が出土した。文献等で伝えられる竹原庄との関係を想定しうる重要な成果が得られたことを公開し、説明した。

④川西遺跡（徳島市上八万町） 平成21年3月15日（日） 参加人数140名

園瀬川の旧河道が検出され、河道内から約6万点を数える大量の遺物が出土した。とくに、鎌倉時代の木製品や四国最多の出土量を数え、当時の生活・文化を知るうえで貴重な成果が得られたことを公開し、説明した。

6 職員の対外活動

No.	期日	内容	参加者
1	4/14 (月)・15 (火)	西国地区埋蔵文化財センター巡回展展示及び協議	氏家・島田
2	5/23 (金)	田井遺跡調査成果発表	久保隆
3	5/25 (日)	考古学入門講座 (徳島市立考古資料館)	湯浅
4	7/7 (月)	中世城跡総合調査成果中間発表会と調査委員会	湯浅・藤川・栗林・島田
5	7/23 (水)	アワコウコラスカールリーダー	三木
6	7/23 (水)・24 (木)	西国地区埋蔵文化財センター巡回展展示及び協議	氏家・島田
7	7/28 (月)	いにしえ夢街道県民会議第3部会	阿部・湯浅・三木
8	8/24 (日)	中世城跡総合調査遺構調査分科会	湯浅・藤川・栗林・島田
9	9/7 (日)	第57回埋蔵文化財研究集会	近藤
10	9/27 (日)	考古学入門講座 (徳島市立考古資料館)	島田
11	10/26 (日)	徳島市立考古資料館開館10周年記念特別企画展記念シンポジウム	藤川
12	11/1 (土)	川内町民文化祭	近藤
12	11/2 (日)	川内町民文化祭	藤川
13	11/15 (土)	第22回徳島県文化研修会	大橋
14	11/21 (金)	いにしえ夢街道県民会議第4部会	阿部・湯浅・三木
15	1/9 (金)	第2回木簡の情報解説・発信・保存・活用に関するワークショップ	植地・大橋
16	1/22 (木)	文化財指導者講習会	大北
17	1/24 (土)・25 (日)	国立歴史民俗博物館研究報告会	近藤
18	2/10 (火)	西国地区埋蔵文化財センター巡回展展示及び協議	氏家・島田
19	3/3 (火)	いにしえ夢街道県民会議第2部会	阿部・湯浅・三木
20	3/8 (日)	徳島市立考古資料館企画展記念講演	藤川
21	3/16 (月)	専門学校内ガイダンス	島田
22	3/18 (水)	いにしえ夢街道県民会議第1部会	阿部・湯浅・三木

7 ホームページ

財団法人徳島県埋蔵文化財センターホームページへのアクセス 35,264 回

8 受贈図書数

1,572 冊

9 本年度刊行物

○徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第74集

「末石遺跡 中庄東遺跡 加茂第一地区堤防の事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告」

○徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第75集

「観音寺遺跡Ⅴ 道路改築事業 (徳島環状線国府工区) 関連埋蔵文化財発掘調査報告書」

○徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第76集

「宮ノ本遺跡 (I)・大原遺跡・庄境遺跡 桑野川床上浸水対策特別緊急事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告」

徳島県埋蔵文化財センター年報 Vol. 20

—平成 20 (2008) 年度—

平成 21 年 10 月 30 日

編集・発行 財団法人徳島県埋蔵文化財センター

〒 779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山 86 番 2

TEL (088)672-4545 FAX (088)672-4550

HP <http://www.tokushima-maibun.net> E-mail awapac@jt6.so-net.ne.jp

印刷 ㈱教育出版センター

〒 771-0138 徳島県徳島市川内町平石流通団地 27 番地

TEL (088)665-6060 FAX (088)665-6080